

アンケート結果

イ. 参加学生

1. 今回、体験塾に参加された！正直な感想をお聞かせください。

①大変よかった(33.3%)

- ・工学部ではなく経済学部の人間なので、全ての体験が新鮮で文字通り未知の世界に入ったという感覚であった。自分の知らない機械に触れ、完成した製品の中には自分の生活と密接な関係がある物があったりと面白さを感じたり、新たな経験があったりした。

②よかった(66.7%)

- ・5日間の間、企業のインターンシップ生として会社・工場内部を見学し、他大学の学生と共にグループワークを続けていくうちに、私自身の長所や短所に気付くこともでき、技術者として働く上での大切さを学ぶことができました。
- ・最初、体験塾は勉強会のことだと考えていましたが、このような企業体験をして最終的に発表する体験会であった事に驚きました。他の方々の発表を聴き、私はまだまだプレゼンテーション力が足りないと感じました。一方、社会に生かすための第一歩を踏み出せたと感じました。

2. 困ったことや、気になったことはありますか。

- 質問コーナーの無いことです。終わったあと、質問の時間を設ける必要があると考えました。
- 学生のアンケート欄に、自己評価や最も良かった成果発表を付けた方が良いと思います。

3. 今後、学生の皆さんが参加しやすくするための工夫、アイデアなどがあればお書きください。

- 経済学部などあまりモノづくりに触れない学部からも参加があるというデータを載せて欲しいと思います。そうすれば幅広い学生にもモノづくりを知って貰える機会になるのではと思います。
- 工場での職場体験を、もう少し増やしてもよいと思いました。やはり会社・工場での作業を体験することで仕事の業種に対する理解度を深められると思います。
- 休みの人が意外にいたため、もう少し実施する日程を調整すべきです。
- 少し開催日が遅いため就職活動に当てられないと感じました。
- 時間が大きく押してしまったため、タイムキーパーが必要だと感じました。
- 東大阪市経済部以外にもポスターを貼るべきです。

4. 今回の体験を、今後の実社会で生かせることはあるでしょうか。

- 一つの知識として活用できるのではないかと思う。例えば生活していくうえで、「この製品・・・」「あの商品は・・・」という発見も生まれると思う。

- 私は今期の実習を通じて、グループで一致団結し目標に向かい努力していく一体感と挑戦する大切さ、またグループで会話を続けるコミュニケーション能力を学びました。私が学んだ経験は社会人にとって必要な能力であると思うので、おおいに生かせると思います。
- 緊張してあまりよく発表することができませんでしたが、人前でプレゼンテーションをする機会が社会にはあるので良い経験になったと感じました。

ロ. 協力企業

1. 今回、体験塾にご協力いただいた！正直な感想をお聞かせください。

①大変よかった(33.3%)

- ・最初は挨拶の声も小さく不安そうだったが、一日一日元気になって、最後には大きな声で挨拶も出来るようになり、自分の意志もはっきり言えるようになってくれました。

②よかった(66.7%)

- ・高校生、大学生の実体験を聞いて参考になった。他社の事業内容が分かったのでよかった。
- ・誠実に真剣に報告されていた。体験も真剣にされたことが伝わってきた。

2. 学生の行動で、困ったことや気になったことはありましたか。

- 社会人としての振る舞いができる機会と思っています。
- 私共が困る様な事は感じておりません。

3. 次回、企業が学生を受け入れやすくするための工夫、アイデアがあればお書きください。

- 事前に生徒さんの性格など、多少情報があればやりやすいと思っています。
- 事前打ち合わせを具体的にした方が共有した体験になると思います。

4. 今回の学生受入を、こういった形で活用される予定ですか。

- 本人にとって良いきっかけになればと思っていますので、当社としては特別活用するといった事はないです。
- 社員にとっては、いい勉強になると思います。（若い人の指導の面で）
- 教育訓練、就活

ハ. 参加者

1. フォーラムに参加された正直な！感想をお聞かせください。

①大変よかった(56.5%)

- ・普段学べないことが多く学べた。
- ・色々なお話が聴けて時間の長さを感じませんでした。
- ・高校生の仕事に対するイメージを知ることが出来たこと。

- ・他行のインターンシップの現状を知ることが出来た。
- ・学生の時に実社会に触れる大切さを再確認しました。
- ・若い人の意欲に触れることが出来て、自分への励ましとなった。
- ・新鮮な印象を持つことが出来て大変良かった。
- ・学生さんが一生懸命に発表している姿に驚かされました。体験をして発表するというシンプルな内容なのに引きつけるものがあり大変良かったです。社会に出るために必要な「発表時間を守る」というところを学生さんに教えてあげて欲しいです。大切です。
- ・学生が働くこと、ものづくりの仕事のことを何となくでも、楽しいとかや興味を持って貰えたこと。

②よかった(43.5%)

- ・会うことのない中小会社に来ていたが、精密部品を作っている会社が多くてやりがいのある内容だったから。CADを体験した学生の発表も聞いたから。
- ・やはり、学生の話はどの方もすばらしかった。
- ・東大阪にある普段かかわることのできないモノづくり企業を知るきっかけになりました。基調講演では、モノづくりの位置づけ、何が魅力かを再発見できた。
- ・デザインの講演が良かった。中小の受入企業の方々の温かさに感謝です。
- ・台風の影響で、発表者が参加出来なかったのが残念でした。
- ・地域活性化としての取組みを知ることができた。特に中小企業の魅力を若い世代に伝える取組みは良く考えられているし、成果が出ていると思う。
- ・仕事の為、途中参加になりましたが、学生各々が経験して思った事、感じた事など、素直な気持ちを聞く事ができて良かったです。
- ・企業、学生、先生、そして行政の積極的な取り組みから、この地道な活動が東大阪のモノづくりを支えているのだと感じました。
- ・東大阪にはたくさんの優良な企業があるのだということが分かった。
- ・ものづくりの楽しさを知れた。
- ・初めて参加させていただきました。仕事の体験をし、発表する場は学生さんにとって良い体験だと思いました。もっと大規模にされても良いと思いました。

2. 発表の中で良かった学生は誰でしょうか。上位3者(チーム)を発表番号で記載し、理由もお願いします。

※9票以上

①番(大阪石材工業㈱、㈱テラダ、フセハツ工業㈱) 21票

- ・高校生らしい(らしくない)元気な発表でした。
- ・パワーポイントを利用した発表が臨機応変に対応していた。
- ・ちゃんと目的をもって働くという意義について考察が深かった。
- ・内容が充実、話が上手だった。
- ・元気いっぱい良かった。堂々としていた。
- ・働くことについて「やりがい」を感じてくれたこと。
- ・担任に勧められて、やりがいと達成感が増える内容が埋まっていたから。
- ・ハキハキとして聞きやすかった。
- ・プレゼン力が非常に高かった。しかし、具体的な業務内容の説明が足りなかったのが残念。

- ・高校生ながら社会人に臆せず話していたので。
- ・出だしのトラブルが残念であったが、発表は好感がもてた。
- ・高校生とは思えない表現力と「元気」があって良かった。将来が楽しみです。
- ・高校生らしいはつらつとした発表が良かった。
- ・一人欠席で残念でしたが、すごく頑張ってハキハキ発表しているのが良かった。
- ・高校生なのに後から発表している大学生より上手い（ハプニングにも上手く対応）
- ・実際に物づくりを体験しての達成感を報告。
- ・明るく高校生らしい発表で良かった。
- ・映像が流れないトラブルにも慌てることなく対応し聞いていて楽しかったです。モノづくりもいいけど企業の広報なんかに向いているのでは。

⑥番（株式会社 モールドサポート） 10票

- ・体験して感じたこと、仕事をするという意義などうまくまとめて発表していた。
- ・プレゼンテーションの流れがわかりやすかった。
- ・まち中にあるものがどう作られているかを考えるようになったこと。
- ・経済学部の視点から話されていた。
- ・経済学部でありながら製造業の現場を体験することは貴重な体験であったと思います。
- ・聴衆へ向けて話が出来ており、ちゃんと笑いもとっていた。
- ・流れるようにしゃべっていた。内容が入ってきやすい。
- ・ものづくりの作業を通じて面白さを感じられたこと。
- ・時間が無い中きちんと発表できていたと思います。
- ・経済学部の出身ながらモノづくりに関心を持ち取り組んでいた。

③番（大阪バネ工業株式会社） 9票

- ・障がい者が一般企業でのインターンシップでも同じように働けることが示されていた。
- ・コミュニケーションを取ることの難しさを発表しながら変わっていく所が良かった。
- ・中小企業の今後について考えられるようになっていたこと。
- ・ばね材料の加工から世界に送り届けられる大切さまで内容が埋まっていたから。
- ・発表の一生懸命さが伝わった。さらにスライド内の写真も多く業務内容がわかりやすかった。
- ・障がいを持ちながらも前向きにチャレンジしていたのが印象的でした。
- ・難聴者でしたが、ていねいにしゃべっていたことに好感。

⑦番（野田金属工業株式会社） 9票

- ・非常に楽しい発表でした。
- ・たどたどしい発表でしたが、感じたことを素直に発表していて好感が持てた。
- ・力もったプレゼンに感動した。正直最初はハラハラして聞いていました。
- ・一般業務内容だけでなく、自分の感情も上手く発表に組み込まれていて良かった。
- ・資料が見やすく話の流れも良く、発表の仕方も大変良かった。
- ・自分の作りたいものが感謝の気持ちでお母さんの為にというところが感動しました。
- ・誰かのためにモノづくりをしたいと考えられたこと。

- ・一所懸命で母親のためにもものづくりをしたというところに感動しました。

3. フォーラムに参加され、何か発見はありましたか。

- プロダクトデザインからAppleなどのUXなどに変化する流れがよくわかりました。
- 変わりコースターがおもしろかった。
- 地元企業といかに連携をとりイベントとしていくべきかがよく分かった。特に大学・高校、企業との連携をうまくやっていくにはどうすればよいかを考える機会になった。
- いくつになっても夢を持ち続けることは大事だと思った。
- 今年も参加できて良かったです。
- 今後、モノづくり体験塾に参加する上で、プレゼンテーションの方法等、参考になる点が多くあり大変助かりました。
- モノづくりのイメージが変わりました。カッコいい仕事にみえました。企業の方の参加よりも学生さんの参加が多くなればもっと良いと思います。
- 城東工科高校が、私の高校時代とは違う風土や雰囲気になっており良くなっているなど感動しました。
- 企業の概要を知ったこと
- 「モノづくりが面白くなるデザインの話」が面白かった。中小企業であってもデザインを武器に大企業とタイアップすれば、これからの視野が広がっていくと思いました。
- 東大阪の企業はインターンシップに対して非常に前向きで、丁寧な対応をされて驚きました。
- 発表が上手い人ともう少し頑張ったほうがよい人とがいた。発表の内容があまり入ってこない人もいた。」（プレゼンとかも練習した方がいいかも）
- ニッチなモ物ほど商品化になりやすいとおしゃっていた。柳橋先生の報告に対して確かに私も同じように思いました。
- プロダクトデザインに可能性を感じました。
- 東大阪はモノづくりの中小企業がたくさんあることを改めて思いました。MOBIOという施設も初めて知りました。
- フォーラムに参加されるという選考がいつされているのかも知らなかったのも、もっと呼びかけていくと良いかと思えます。発見、家電がスマホに集約されている⇒そしてまた原点へ

4. モノづくり体験塾で、今後期待することがあればお書きください。

- 城東工科の生徒全員に対してモノづくり体験をさせたいと思えます。
- 東大阪でのものづくり企業への体験の入口的な要素として、大学生、高校生の製品アイデアコンテストなどで発表したものを高校・大学生とともに製品にするようなイベントをやりたい。
- 受講者、受入企業がより多くなる事を期待している。
- 体験塾の発表もさることながら、受入れ企業としてどのようなことを感じたことなどの発表もされたら良いかも。企業側の苦労話も聞きたいので。
- 現役高校生や中学生・保護者の皆様等なるべく幅広い層の参加を期待します。

- せっかく素晴らしい内容なのに参加する人に偏りがありもったいないです。学校により全員がインターンシップに参加していると知り、多くの工業の高校ももっとインターンシップに参加すると学校以上に勉強にもなるし、東大阪のイメージももっと良くなると思います。
- もっと体験塾に協力していきたいと思いました。
- プロダクトデザインやインダストリアルデザインのシリーズをお願いします。
- 学生の発表の時間をもっと増やせば良いのに思いました。
- デザイン講演会のような学校にも中小企業にも役立つ内容をお願いします。
- インターンシップで若手が本当に感じた良かった点、そうでなかった点を統計的に示せると、もっといろんな事が分かるのではないのでしょうか。この取組みは素晴らしいと思いますので続けていただき、インターンシップによる若手の意識の変化の見える化が出来ると良いと思います。
- 継続して続けていってもらいたいです。
- 実際に何か体験ができればうれしい。又、身近なものが出来る過程を映像で観れたら楽しそうだし勉強になりそう。
- よそ者（大学進学のために東大阪に来た人間）を取り込むことが重要な気がする。就学旅行者や小中学校だけでなく新たな人が東大阪のモノづくりに触れる機会を作って欲しい。
- 一度、機械科の学生を受け入れてみたい。
- 足元が冷えて仕方なかったので暖房をお願いします。通用門の方にも1階で受付のあることを書いて貼っておくか、事前に教えて欲しいです。
- 学校によっては、学年全体でインターンシップを行われている様ですので、一部ではなく全体で体験し発表したら、すごく社会・企業を体験できて身近に感じ、自然に就職に繋がると思います。

以上